

新田博氏の『言葉の新田：一つの文学饗宴』から

『エノラ・ゲイ』

広島への原爆投下について、私の考察

その「リトルボーイ」は貨物便から降ろされた
そして25万人もの人々が焼け死んだり火傷をおった

マンハッタンの狂気
オッペンハイマーの挑戦

オリエントの死の谷
原子力の下剤

倒れんとする敵に
アンクルサムは「平和」をもたらしたという
手荒な方法で敵を崩壊させて

銀の翼をもつメッセンジャーは
ほんの一瞬で
「残虐行為」という言葉の再定義をした

- T Newfields/ 黄月武（和訳：吉田典子）

開始：1995年 静岡市 ★・完成：2015年 東京





テリー: (テッドさんにウイスキーをつぎながら) 広島の前爆は戦争犯罪だったと思いますか？

テッド: そうと言えらと思います。(テリーさんのグラスの角氷を物欲しげに見て) しかし、戦争自体が犯罪なんじゃないかな。それに、ある意味で私たち皆が罪を抱えている。

クリス: (皮肉っぽく笑って) まあ、昭和天皇やヒトラーのような人に言えよ。戦争は醜いが現実だ。個人的には、私は原爆が日本大帝国の終わりを早くもたらしたことはうれしく思う。日本が韓国、中国にしたことはひどかったです！

ティム: (濃いウイスキーをすすりながら頷いて) 大抵、戦争の犠牲者は、一般市民のなんの罪もない人々です。戦争から利益を得るのは、金持ちの軍需産業の経営者で、大抵彼らはそのことで罰せられることはありません。